

女声コーラス
“グリューン” コンサート

やすらぎを感じる演奏をめざして

指揮 藤田 明

ピアノ 木村 祐子 ・ 高久 美和

曲 目

Alle Vögel sind schon da! ドイツ民謡

Der Lindenbaum シューベルト作曲

Ave Maria シューベルト作曲

Die Lotosblume シューマン作曲

Maria Wiegenlied レーガー作曲

忘れな草 中田喜直作曲

夏の思い出 中田喜直作曲

この道 山田耕筈作曲

ほか

浜離宮朝日ホール

2025 年 6 月 22 日 (日) 開演: 午後 2 時 (開場: 午後 1 時 30 分)

全席自由 ¥3,000 (未就学児はご遠慮下さい)

■ お問い合わせ: 090-2172-5053 (五十嵐) 080-5031-5470 (白井)

後援 / ドイツ連邦共和国大使館 埼玉県 さいたま市
聖学院大学 日独協会 ベヒシュタイン・ジャパン



プロフィール

藤田 明 (指揮)

1943 年新潟市に生まれる。武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学専攻科修了。ラインランド音楽大学(ドイツ)声楽科卒業。その後、1981 年と 1998 年、2008 年に再度ドイツ及びオーストリアに於いて研鑽を積む。

1974 年より 2013 年まで毎年リサイタルを行い、「詩人の恋」「リーダークライス OP. 24 OP. 39」「四つの厳粛な歌」「さすらう若人の歌」「亡き子をしのぶ歌」「マックスレーガーの夕べ」「美しい水車小屋の娘」「冬の旅」「白鳥の歌」「マゲローネによるロマンス」「H. ヴォルフのイタリア歌曲集」等、演奏会で取り上げたドイツ歌曲はロマン派から現代まで数百曲に及ぶ。また、イタリアのローマ市郊外に於いて開催された国際音楽祭でリサイタルを行ったほか、数多くの演奏会に出演している。

正田生次郎、R.リッチ、K.ヴォルフラム、C.デ・ブロインの各氏に師事。

聖学院大学名誉教授。日独協会評議員。

女声コーラス“グリーン”

1992年（平成4年）、さいたま市・上尾市の各教育委員会と女子聖学院短期大学（現、聖学院大学）が主催した地域住民のための公開講座「コーラス」の受講生により発足。藤田 明先生（聖学院大学名誉教授）の指導のもと活動を続けている。“グリューン”（Grün）はドイツ語で“緑”の意味。

1997年に第一回演奏会を開催し、その後2017年4月 東京オペラシティコンサートホールにて結成25周年記念演奏会、2021年9月 サントリーホール大ホールにて「爽やかな風のように」と題した演奏会など、12回の定期演奏会を行っている。また、聖学院大学チャペルにおいてクリスマスコンサートを行っている。

海外では、2009 年 9 月 ウィーンのシュテファン大聖堂にてミサ曲を演奏。2016 年 12 月 ウィーン市庁舎にてウィーン市主催のアドヴェント国際合唱祭で演奏。2018 年 11 月 ドイツ・ドレスデン主催のカンターテドレスデンにて演奏を行う。

その他多くの演奏会に出演している。

木村 祐子 (ピアノ)

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。旧西ベルリン留学。

グリュツイーネの会 I, II, III, IV, V, VI, VII, VIII, IX, X, XI, XII に出演。

ティアラこうとうにてジョイントリサイタルを行う。合唱、声楽、器楽の伴奏でも出演。

ピアノをE.アンドレアス、藤田節子の各氏に、声楽を藤田明氏に師事。

現在、敬愛短期大学非常勤講師。

高久 美和 (ピアノ)

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。

同大学同窓会福井県支部新人演奏会、定期演奏会、福井県新人演奏会出演。グリュツィーネの会Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅴ,Ⅹ,Ⅺ,Ⅻに出演。合唱、声楽、器楽の伴奏でも出演。

ピアノを松井恵美子、藤田節子の各氏に師事。現在、全日本ピアノ指導者協会会員。ピアノ教室主宰。

会場



- 都営大江戸線
築地市場駅 (A2 出口) すぐ
- 東京メトロ日比谷線
築地駅 徒歩 8 分 ((1、2 番出口))